

30歳 最年少米子市議会議員 森田さとしの

VOL.7

市議会通信

活動報告のチラシ作成も第7弾となりました！

第6弾は印刷しておらず、皆さんのお手元に届いていませんが、改修中のホームページでご覧いただけるように準備しております。私ごとですが、30歳を迎えました。引き続き頑張っていく所存です。100人と対話することを第一目標に対話を大切にしながら政策作りを行う企画を始めましたので、興味ある方はぜひInstagramなどからご連絡くださいね！



令和7年6月定例会

一般会計補正予算をピックアップ

375,000千円

自動運転レベル4実装を めざした公共交通モデル実証事業

【事業の概要】

生産年齢人口の減少に伴うバスの運転手不足など、公共交通としてのバスが抱える諸課題に対応するとともに、「歩いて楽しいまちづくり」に資する公共交通の利便性を向上させるため、先進的な自動運転バスの導入を目指した実証運行を行うものです！今年度はレベル2の実証運行を行う予定になっております。

【森田の一言】

自動運転バスの実用化が全国で進んでいます。運転手がいなくても決められたルートを安全に走行できる“レベル4”のバスは、高齢者や子どもたちの移動手段の確保、運転手不足の解消につながる大きな可能性を持っています。

1,844千円

次世代人材を育む ふるさと教育推進事業

【事業の概要】

新米子市発足20周年を記念して、各中学校のふるさと教育の取組と連携し、米子の未来を担う若者が考えた未来につながるアイデアを広く市民に披露する発表会を開催することで、地域の郷土愛醸成とふるさと教育に対する理解促進を図るものです！

【森田の一言】

探究学習を通じたふるさと教育の推進などは昨今非常に注目されてきています。このような発表の場があることで学習意欲の向上にもつながりますし、地域や地元企業としても活動内容が明確に見えることで、サポートできる部分や関わりしろを見つけることができると思います。

-プロフィール-

1995年7月26日生まれ B型

福米東小/福米中/米子高専（3年修了）/京都医健

2019年 個人事業『米泳ぐ』開業

2022年 米子市議会議員選挙初当選

米子YEG・米子RAC・米子市消防団福米東分団所属

令和7年6月定例会での
一般質問内容は裏面へ



※この広報誌は「米子市議会政務活動費」
を活用して作成しています。
2025年9月1日発行

森田の一般質問ダイジェスト

障がい福祉サービスについて

森田 現在、特別支援教育を受ける児童生徒は増加傾向にあり、特別支援教育を受ける児童生徒数を調べてみますと、平成24年度には30.2万人だったのに対して令和4年度では59.9万人と、ほぼ倍になっている現状であります。実際に数字を目にしますと、将来を見据えたときに特別支援教育を受ける児童生徒の増加に伴って、将来的な相談支援の需要というものが増すことが予想されますが、中・長期的な視点での対応について見解を伺っておきたいと思っております。

市長 中・長期的にはやはり、議員御指摘のとおり、障がい福祉サービスを利用される方、これは増加していくのではないかとすることを想定をさせていただきます。一方、福祉人材につきましては人材不足が懸念をされてるところでございます。今後、簡単にこれが解消されるということは考えにくい状況でございます。そこでやはり相談支援専門員の人材確保に向けましては引き続き事業所支援を進めていくことが必要ではございますが、同時に安定的な障がい福祉サービスの提供に向けましては基幹相談支援センターに支援を行う人材を育成、配置していくということが重要だと考えてございます。将来にわたって持続可能なサービス提供を目指しまして、人材確保などの体制整備に努めてまいりたいと考えております。

森田 中・長期的な需給バランスや、福祉人材に限らずですけれども、世の中全体の人手不足感というものも鑑みますと、計画相談支援1本で行くというよりは例えば可能な方についてはセルフプランでやっていただくというような、全てがセルフプランでオーケーということではなく、この両方の仕組みが共存するような形を整えていく必要があるのではないかと考えております。こうした状況を踏まえた上で、セルフプランについて限定的な活用を含めた柔軟な制度運用について市はどのような方針を持っておられるのか、お伺いしたいと思います。

市長 セルフプランの限定的な活用というお尋ねでございますけれども、現在のように事業所の廃止などによりまして相談支援専門員が不足をし、サービス利用が困難になるなどの不測の事態が起きた場合におきまして、利用者にとって安定的な福祉サービスの利用を維持する必要があるというふうに考えてございます。セルフプランの活用につきましては、障がいのある方やその御家族、そして支援者自らが計画作成を行うだけではなく、サービスの利用調整も行わなければならないなど難しい点はございますけれども、利用者にとって支援の空白期間を避けるためにもセルフプランの運用に取り組んでいきたいと考えてございます。

一般質問録画配信は
↓↓こちら↓↓



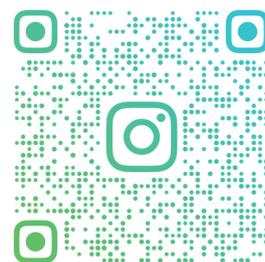
他にも病児保育や都市公園についても質問し、合計3つのテーマで一般質問を行いました。紙面の都合上割愛させていただいておりますが、右記のQRコードから一般質問の録画配信がご覧いただけます。

9月議会について

米子市議会も9月議会が始まります。
会期は9月2日（火曜日）から10月1日（水曜日）まで。
今議会は【決算審査】があり、年間の議会の中でも特にボリュームが多く、私個人としても気を引き締めて毎年臨んでおります。決算とは、昨年度（令和6年度）の事業に目を通し、皆さんの税金が実際にどのようなことに使われたのか？ということをチェックしていきます。その中で、もちろん「成果」にも触れますし、各事業の実施成果や効果を見ながら、必要に応じて指摘事項を挙げることもあります。ですので、ボリュームが多く気合を入れて臨む議会の一つなんです！議会は傍聴できますので、興味がある方はぜひ一度傍聴にもいらしてくださいね。

SNSでも発信中！

Instagram



※この広報誌は「米子市議会政務活動費」を活用して作成しています。